

一般財団法人日本国際政治学会創設 60 周年記念研究大会・部会プログラム

10月14日（金）

受付開始 12:00

14日（金）午後の部会 13:00～15:30

部会1 危機のEU

司会：上原良子（フェリス女学院大学）

報告：鈴木一人（北海道大学）

「ホーム＝グロウン・テロの台頭とEUの危機管理」

臼井陽一郎（新潟国際情報大学）

「規範パワーEUの行方：危機にあるEUのグローバル戦略」

昔農英明（明治大学）

「ドイツにおける統合政策と難民問題」

討論：岩間陽子（政策研究大学院大学）

池本大輔（明治学院大学）

部会2 多元的政軍関係

司会・討論：宮本悟（聖学院大学）

報告：佐野秀太郎（防衛大学校）

「21世紀における軍事組織の在り方～民間軍事警備会社(PMSC)が提起する課題」

山尾大（九州大学）

「分断社会の多元的な政軍関係——戦後イラクを事例に」

吉岡明子（日本エネルギー経済研究所中東研究センター）

「未承認国家の「国軍」形成における課題：イラク・クルディスタンの事例から」

討論：池田明史（東洋英和女学院大学）

部会3 戦後日本外交史研究の現在

司会：原口邦紘（外交資料館）

報告：村上友章（三重大学）

「高碓達之助と1950年代の日本外交」

白鳥潤一郎（北海道大学）

「『経済大国』の苦悩——東京サミット（1979年）と日本外交」

高橋和宏（防衛大学校）

「『自由化』の相克：1960年代前半の貿易自由化をめぐる政治・外交過程の再検証」

討論：波多野澄雄（アジア歴史資料センター）

井上正也（成蹊大学）

部会4 日本の対外援助の多角的・理論的分析：開発・安全保障・民主化支援の観点から

司会・討論：大矢根聡（同志社大学）

報告：下村恭民（法政大学）

「日本の開発援助政策における「介入度」の変動」

市川麻衣子（関西外国語大学）

「ソフトパワーとしての日本の民主化支援—新古典的現実主義による分析—」

畠山京子（関西外国語大学）

「日本の南シナ海における軍事支援—構成主義と現実主義の視点から」

討論：宮下明総（東京国際大学）

部会5 東アジアをめぐる外交と秩序（自由論題企画）

司会：阿南友亮（東北大学）

報告：Hyoung-kyu CHEY（政策研究大学院大学）

“A Demand-side Analysis of Currency Internationalisation: Who are the First Movers to the Renminbi?”

張雲（新潟大学）

「国際関係における戦略認知と外交政策の関連性に関する理論的・実証的研究—中国の対日外交を中心に」

高橋慶吉（大阪大学）

「中国大国化構想とは何だったのか—アメリカによる戦後アジア秩序構築の試み」

討論：林載桓（青山学院大学）

分科会セッションA（15：45～17：15）別掲

分科会セッションB（17：30～19：30）別掲

10月15日（土）

受付開始 9：00

15日午前の部会・記念部会（9：30～12：00）

部会6 戦間期日本外交史研究の可能性～国際政治史・国際関係論との対話を通じて～

司会・討論：石田憲（千葉大学）

報告：高光佳絵（千葉大学）

「国際的民間団体と日本外交：「太平洋問題調査会」の第2トラック的側面を中心に」

田嶋信雄（成城大学）

「戦間期日本の「西進」政策と日独防共協定—ユーラシア諜報・謀略協力の形成と挫折」

鹿錫俊（大東文化大学）

「日中戦争長期化の形成過程におけるソ連要因の虚実—中国要人の私文書に基づ

「再検討」

討論：酒井哲哉（東京大学）

花田智之（防衛研究所）

部会7 インサージェンシーの地域比較

討論・司会：中西嘉宏（京都大学）

報告：山根健至（福岡女子大学）

「フィリピンにおけるカウンター・インサージェンシーと非国家主体の役割」
高岡豊（公益財団法人中東調査会）

「シリア紛争に伴う非国家主体の台頭：シリア北東部の事例から」
馬場香織（アジア経済研究所）

「近年のメキシコにみる麻薬紛争と自警団の台頭」

討論：本名純（立命館大学）

小泉悠（公益財団法人 未来工学研究所）

部会8 : American Rebalance Strategy after Obama: How Sustainable is It? 【日韓合同部会】

Chair: Atsushi Ishida (President, JAIR/University of Tokyo)

Speakers: Satoru Mori (Hosei University)

“American Rebalance Strategy and the US-Japan Alliance”

Taehyung Kim (Soongsil University)

“American Rebalance Strategy and the US-ROK Alliance”

Discussants: Koji Murata (Doshisha University)

Hanbeom Jeong (The Korea National Defense University)

《別掲》

Commemorative Panel A: The Future of Warfare: Is the Era of Expeditionary Warfare Over?

Commemorative Panel B: How Does Migration Become an Issue in International Relations? Institutionalization in Immigration Control and the Reappraisal of Liberal Democracy

Commemorative Panel C: The End of Globalization: Lessons from East Asian International Relations in the Interwar Period

●IRAP セミナー（12:00～12:45）

IRAP 編集委員会は例年通り、英語論文投稿の手引き解説や、実際に投稿経験のある会員の経験談を交えたチュートリアルからなる特別セミナーを開催します。短時間ではありますが、質疑応答の時間を設け、英語による知的発信が盛んになる契機にしたいと考えます。関心のある多くの会員の出席をお待ちしております。今年は、IRAP の Senior Executive Editor である John Ikenberry 教授にお話をして頂くとともに、会場の質問に対応して頂く予定です。また OUP の方にも出席をお願いし、会場の質問に対応したいと思います。

司会：未定

プレゼンター： John Ikenberry

分科会セッションC (13:30~15:00) 別掲

総会 15:00~15:30 レセプションホール

《別掲》

International Symposium: World Order in the 21st Century (15:30~18:30)

懇親会 (19:00~20:30)

10月16日(日)

受付開始 9:00

16日(日) 午前の部会 9:30~12:00

部会8 帝国の解体と再生(サイクス・ピコ協定100周年)

司会: 浅野豊美(早稲田大学)

報告: 坂元一哉(大阪大学)

「戦後日本と『帝国』再生の条件: 憲法、平和条約、安保条約」

廣瀬陽子(慶應義塾大学)

「未承認国家の誕生と存続: 帝国・連邦の遺産」

赤川尚平(慶應義塾大学)

「オスマン帝国の解体とイギリス外交」

討論: 岡本隆司(京都府立大学)

佐藤尚平(金沢大学)

部会9 中国の「構造的権力」と周辺諸国・諸地域【市民講座を兼ねる】

司会・討論: 高木誠一郎(日本国際問題研究所)

報告: 松田康博(東京大学)

「中国の構造的権力下の台湾—繁栄と自立のディレンマを越えて—」

庄司智孝(防衛研究所)

「構造的権力化する中国とASEANの対応」

佐橋亮(神奈川大学)

「アメリカは中国の権力をどのように捉えているのか」

討論: 泉川泰博(中央大学)

《別掲》

Commemorative Panel D: Imperial, Post-Imperial, or Pre-Imperial? Global Power Shifts in Historical Perspective

Commemorative Panel E: Asia after the American Age: Toward Multipolar International Relations

Commemorative Panel F: Transnational Governance and Public-Private Partnerships

日本国際政治学会 60 周年記念大会回顧座談会 (13 : 00～15 : 00)

司会 : 大芝亮

冒頭発言 : 入江昭

パネルディスカッション : 山本吉宣、毛里和子、五百旗頭真

分科会セッション D (13 : 15～14 : 45) 別掲

分科会セッション E (15 : 00～16 : 30) 別掲